

新たな教育活動の創造を

城島小学校のウェブサイトをご覧ください、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の法的な位置づけが変わり、学校における感染症対策も大きく変わりました。振り返りますと、これまで3年間は教育活動に取り組むことが難しかったり、制限がかかったりということが何度もありました。子どもたちのために、なんとか感染症対策と教育活動の両立を図るうと、試行錯誤し工夫を重ね教育活動に取り組んできました。

5月になり、ようやく制限がかからない中での教育活動が再開されることになりましたが、単にコロナ以前の教育に戻していくという発想ではなく、この3年間の創意工夫を生かし、また導入された1人1台端末を活用することで、より効果的で効率的な教育活動を推進していきたいと考えています。そういった意味では、子どもたちの課題に合わせ本校教育を新たに創造していくためのベースをつくる1年になると思います。

さて本校では、平成23年度より教育の具体目標として「一人一人がいきいきと輝き、学び合い、育ち合う学校」を掲げ、「知・徳・体」のバランスのとれた子どもたちの育成のための教育活動を展開してきました。現行の学習指導要領が大切にしている「主体的で対話的な深い学び」は、本校が目指してきた具体目標の言葉と、表現は違っても重なっていると思います。

これまで城島小学校で取り組んできた教育の成果と課題をしっかりと検証し、地域や保護者の皆様とともに、アフターコロナの時代まで見据えた本校教育の創造をはかってまいりたいと考えています。皆様方のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

桜井市立城島小学校
校長 森本 吉昭